

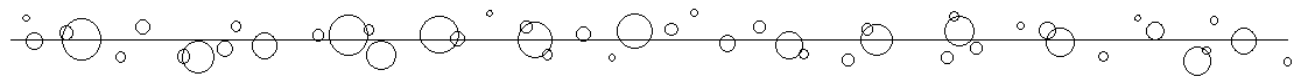
ナースだより

インフルエンザ

お子さんをインフルエンザから守るために

同居家族みんながインフルエンザにかからないよう気を付けることが大切です

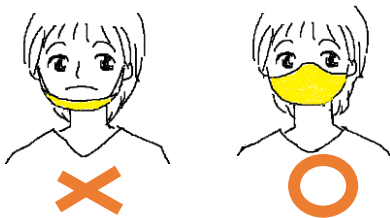
- ① 感染予防の基本は、手洗い、マスクの着用、咳エチケットです
 - ・帰宅時や調理の前後、食事前など、石鹸と流水による手洗いを心がけましょう
 - ・アルコール消毒で手を消毒するのも効果的です
- ② インフルエンザワクチンは、生後6か月以上から接種可能です
(かかりつけのお医者さんに相談しましょう)
 - ・インフルエンザの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があります
- ③ 密閉空間・密集場所・密接場面が感染リスクを高める要因です
 - ・3密の回避を、意識して行動していきましょう



乳幼児のマスクの着用には注意が必要です。
特に2歳未満では着用は推奨されません。

3つの正しい咳エチケット

1, マスクを着用する
(口・鼻を覆う)



2, ティッシュ・ハンカチ
で口・鼻を覆う



マスクが
ない時

3, 袖で口・鼻を覆う



とっさ
の時



正しいマスクの着用

1, 鼻と口の両方を確実に覆う



2, ゴムひもを耳にかける



3, 隙間がないよう鼻まで覆う

